

(仮称) 富士宮市立郷土史博物館 建設候補地説明会 (周辺住民) R8.1.29夜

周辺住民	3階建ての建物が2階建てになる等の可能性はあるか。
文化課長	示した資料は仮である。ただ駐車場をなるべく残したいということもあり、どういう建物にしていくかは基本設計の段階で決めていくため、現時点では決まっていない。
周辺住民	2階建てになると、言われた通り駐車場が無くなる。私はすぐ隣のマンションに住んでいる。4, 5階と高くなると日陰になったりすると思うが、さらに高くなる可能性は無いか。
文化課長	今基本計画で必要な面積が2,240平米となっているが、基本設計をやっていく中でこの数字は少し動いていく。できれば4階建ては避けたいと思っている。日陰のこともあるし、4階建ての方がお金もかかると思うとあまり高い建物は避けたいという思いはあるが、検討してみないと分からない。
周辺住民	駐車場問題を考えると高くしたいが、日陰や他人への影響を考えると低い方がいいので、大体三階建てになるのではないかと、ということか。
文化課長	今そのように想定している。
周辺住民	駐車場について、コインパーキングと月極駐車場を書いているが、コインパーキングは、沢山車が停まるときは埋まってしまったりしないか。
文化課長	パーキングの位置と台数は把握しているが、稼働状況までは確認していない。また確認する。
周辺住民	マンションの隣の月極駐車場を使っているが、この月極駐車場が買い取られてしまい、今停めている車が置けなくなる可能性はあるか？
文化課長	周辺の既存駐車場の活用提携というところで、可能であれば協力していただくが、埋まってしまっていて、所有者が協力したくてもできない状態もあるかと思う。そこはマンションの隣の駐車場を含めて、周辺駐車場の様子を確認しながらご協力いただき、進めていこうと思う。
周辺住民	今駐車場を借りている人を無理やりどかさず事は無いか。
教育部長	ない。
周辺住民	博物館に行ってコインパーキングを利用した場合、割引になる制度や補助等は無いか？
文化課長	パーキングを運営されている方の条件が合えばということなので、そこは今後の交渉次第。
周辺住民	去年の8月、芝川の埋文センターに行ったら、すごく酷いと思い、博物館ができるのは分かる。埋蔵文化財センターはどのくらいの広さか？
文化課長	埋蔵文化財センターの広さは、平屋で約1,500平米くらい。
周辺住民	埋蔵文化財センターに行ったらすごく暑かった。空調も悪く紫外線が多く当たり、展示物が劣化すると思う。そういう対策もなされるのか。
文化課長	埋蔵文化財センターに収蔵している課題を解消するための博物館なので、しっかりやっていく。
周辺住民	新しく施設が出来た時の駐車料金は、有料か、無料か？
文化課長	きららを利用されている団体の方には一定時間無料という事もやっているのですが、無料を進めていきたいが、そこは今後検討する。
周辺住民	なるべく料金も今と同じくらいにしてもらえると助かる。
文化課長	分かった。
周辺住民	周辺の常磐区に住んでいる。常磐区や浅間町では、建物を建てる場合杭を打つと水が溢れてくる。もし水が出た場合は南側のこちらの方に水が下がってくるので、対策は考えているのか。

文化課長	水が出るのであれば、きららもそういった対策はした上で建てている。今色々な技術があるため、対応していけるものと思っている。
周辺住民	何回か費用を抑えると言っていた。建物を建てるのにどのくらいの費用がかかるのか。
文化課長	令和3年度の基本構想では面積が2,600平米、博物館を建てた時の価格は17億～22億円としている。
周辺住民	富士宮市の予算として確保できているということか。
文化課長	現時点では基本構想より面積が減り、物価高騰しているため、いくらになるかはこれから試算していく。国の交付金やふるさと納税の基金があるため、そちらを使っていく予定になっている。
周辺住民	住民税が上がる等はあるか？
文化課長	ない。
周辺住民	若者が集まってくるというのは、文化財で若者達が興味を持ってくれるのか。
文化課長	まず博物館というのが人づくりの拠点として、一番の対象は子供達だと考えている。学校等と連携して社会科見学等で一旦経験してもらう。富士山学習で調べる時に使ってもらい、興味があれば通ってもらう。まずは子供達だが、親にも一緒に来てもらう。富士山学習だけではなく、親子で学んでもらうところで、小学生以下の世代の親（3、40代くらいか）にも来ていただけるようになるかと思う。 また、親子で参加できるような講座を定期的に行っていくことで、定期的な人の流れを作る。
周辺住民	人の流れができるのはとても良いことだと思う。 逆に収益性はどうか。皆さんは結構『サービスで』ということを言っており、それもそれありがたいが、運用していく中でランニングコスト等は賄える想定なのか。
文化課長	博物館というものが社会教育施設として、きららや公民館・図書館と同じ部類の、基本的には市の施設で、お金を取らないこともあり、ただ場合によっては特別展等を行った時に（お金を）とるという事もある。 最終的にお金を取るかどうかは今後検討していくが、入場料でコストを賄っていく事は基本的に考えていない。文化財をしっかりと保存し、守り、それを市民に公開して、富士宮の歴史文化を知ってもらうのは、富士宮の文化財行政として必要なことだと考えているので、市の税金で賄っていくわけだが、どれくらいかかるかということが皆さんが心配になるところだと思う。 今2,240平米だが、市内の中央図書館は床面積が3,800平米あり、維持経費が2,500万弱くらいかかっている。これは建物のほうで、プラス人件費がかかる。博物館で働く人は一番は学芸員で、プラス事務職等が入ると思うが、学芸員については今市に6人おり、そのまま博物館に入る。博物館でどんな事業をやるかということが、沢山人がいれば色々な事ができると思う。
文化課長	そこは富士宮として、身の丈に合った活動をどこまでやるか検討していく。人が事務職を含めて少し増えるかと思うが、基本的に人件費が全くゼロから沢山増えるという訳ではない。 事業費もどんな事業をやるか、例えば重要文化財を遠くから借りてくるとお金がかかるので、何年かに一度の周年事業等でかけるときはかける、実際市で持っている収蔵物になるので、そういったものを使いながら、市の歴史文化を皆さんに知って頂きながら展示をしていくことを考えているので、全く増えないということはないが、全くゼロからではない。

周辺住民	ふるさと納税や国からの補助金である程度は賄った上で、今の財政の中でやっていけるということか。
教育部長	いわゆる一般財源というのが市のお金になる。それ以外に国からの補助金、交付金や基金を使う。一般財源も一度に使うのではなく、その3分の1を、起債というが、例えば25年くらいかけて、今の世代の方がすべて負担するのではなく次世代まで当分して支出をしていくので、無理のない財政計画を立てた上で事業に取り組んでいく。財政的なものについては財政当局と十分意思疎通ができているので、安心していただければと思う。
周辺住民	富士山世界遺産センターは入場料が300円くらいかかる。それとの差は、元々の建設費や展示の値段等が違うからか？
文化課長	世界遺産センターの入場料の基準がどういう風に設定されたのか分からないが、世界遺産センターは博物館ではなく、世界遺産のガイダンス施設になり、どちらかといえば観光的なものも対象にしている施設なので、その点でいくらかお金をいただいているのかと思う。
周辺住民	どちらかという市民のための施設だから市がもっているということか。
文化課長	はい。
周辺住民	今のところ想定されている着工の時期や、完成予定時期や開館時期など、スケジュール的なものがあれば教えてほしい。
教育部長	基本計画の中で候補地の選定をした後、今度は基本設計で図面に落とし、どのくらいかかるかというところを、今のところは令和8年度の市の補正予算で、例えば9月くらいに1年間くらいかけて基本設計を行う。 その後さらに実施設計で、部材は何を使うのか等、本当に細かい設計をする。 令和8年に基本設計、9年に実施設計、その後に工事費の予算を上げるので、最短令和10年以降に着工できたらと思っている。 その都度機会があるごとに説明し、皆様の意見をいただいて、よりよいものを作っていきたいと考えている。
周辺住民	昨年度の子供の出生人数は年間で450人くらいだと記憶しているが、その子供が大きくなり、小学校の社会科見学としてこの博物館を見に行くとしても、どんどん子供の数も減っていく。今、街を歩いていると外国人がとても多い。外国人が富士宮市の郷土に関心があるかと考えると、本当にただのハコモノになってしまうのではないか。 それよりもこれからのことを考えると、病院の建て替えやリニューアル、ごみ処理場の建て替え等にお金を使うべきではないか。ハコモノに何十億とかけたら、年間維持費を含めた電気代、維持費は物凄い金額になる。そういうことにお金を使っても、これからの富士宮市の未来がそれほどあるとは思えない。何故ここまでお金をかけて市で推しているのか、もう少し詳しくお話していただきたい。

文化課長	<p>これから人口が減っていく中でお金がかかることが不安だと思うが、先ほど申し上げた通り、富士宮の歴史文化をしっかりと守っていく事は市の業務として必要なことだと考えている。守ったものをただしまっておくだけでなく、富士宮の歴史文化を後世に伝えるために、まず子供たちに伝えていく。その子供たちが減ってしまうのであればなおさらしっかりと伝えないと、何百年後か分からないが、富士宮がどんなところかという事が残っていないのは寂しいと思う。</p> <p>富士宮市には今までの歴史の物も、先の歴史文化もあるので、そういったものもしっかり集めていく必要がある。派手なことをやっていく訳ではなく、身の丈に合った形で富士宮の歴史文化を守り伝えていき、そこにかける税金も必要なものとして考えている。</p> <p>もっと他の心配もあると思うが、市の中では文化財のことだけやっているわけではなく、必要なことをやっているの、病院のこともしっかり考えているので、心配は大丈夫だと思う。</p>
周辺住民	<p>くれたけホテルの東側にお酒の町のようなものができるようだが、そこも駐車場がなくなる。その人はどこへ車を置くのか。本当に富士宮は駐車場がない。先ほど月極もコインパーキングもあると言ったが、実際本当に一方通行の道が多い。くれたけに大きな建物ができると、せっかく富士宮市に遊びに来て車も置くところがない。そういったことは考えているのか。</p>
文化課長	<p>くれたけの駐車場はまだ残った状態だが、くれたけに泊まる方が増えていけば、不足していくことも考えられると思う。街づくりの中で、駐車場というものをどう考えていくかという事も必要なのかと思っている。そこは市として、やらなければならないことがあるのであれば検討していくことになる。</p>
周辺住民	<p>お金はかかるが立体駐車場等で少し面積を稼ぐ等も考えないといけないかもしれない。</p>
文化課長	<p>駐車場が不足していることについて、今日は住民の方だが、きららの利用者に話をした中でも、心配だというところを今回説明会を開く中で感じているので、そこは安心して活動できるように、何とかしないとけないと思っている。</p> <p>これから考えていく中の一つとして、立体駐車場というものもあるとは思っている。予算にもよるが。</p>
周辺住民	<p>駐車場について質問する。今7ページの工事写真を見ているが、これは仮ということで、ここに実際の建物が建つかは分からないということだが、進入が緑枠になっているところが、新しい進入になる可能性があり、今の進入路になっているところが潰れるようになる。今、一応四方から人が出入りできるということで、私たちも人が来た時に四方に人が出たり入ったりするので、そういう通用口は確保してもらえるのか。</p>
文化課長	<p>これから基本設計で考えていくが、一つの理由に商店街との連携もあるので、やはりそちらの方面に出ていく出入口が必要だと思うので、今ある出入口というものもきちんと踏まえた上で検討していきたいと思っている。</p>
周辺住民	<p>毎日の生活なので使い勝手が悪いと嫌だ。</p> <p>もう一点、商店街の賑わい創造があるが、具体的にどういったことか。</p> <p>スタンプラリー等があったが、自分も正直商店街に住んでいるものだから、今の商店街の状況を考えて、どういった人の流れと賑わいが創出されるのかいまいちイメージがつかないため、その辺をどういう考えか教えていただきたい。</p>

文化課長	<p>ポイントとして、商店街との連携で、駅前の賑わいや商店街の回遊性を期待されるところだが、博物館が一つできたことによってすべて解決するというのはいないと思っている。そこには商店街の方々たちと連携をする、商店街も博物館が出来たことを利用して何か考えていただく、それに私たちも協力できるのであればそういったことを話し合い、積み重ねていき、富士宮のまちの中に賑わいのある街づくりというところに博物館が貢献できればという風に考えている。</p> <p>具体的な所は今簡単に出したのあるが、それ以外にも実際にこんなことやっているということも、基本計画の策定委員を例として伺っている。富士宮のまちなかに合うかどうかは分からないが、そういった色んな所の例も参考にしながらやっていきたいと思っている。</p>
周辺住民	<p>毎月16日に十六市というものが開催されている。皆さん遠くから楽しみにして、年配者も来て賑わっているが、遠くから販売に来る車も皆こちらの駐車場に入れるので、本当に十六市は車も人もいっぱい、行事が重なった場合は本当に置けなくなってしまいうし、ものを持ってくる人たちも買いに来る人たちも、やはり車を置ける場所がないと、本当にそういう行事もできなくなる。</p> <p>人の流れを作っておくには駐車場、そして人に合う行事をやっていくことにつながっていくので、そういうことが段々薄れていくと富士宮市の活性化も薄れていくのかなと心配になっている。</p>
文化課長	<p>十六市は私たちも見させていただいている。</p> <p>きらら駐車場の利用状況等のデータ等をいただいた中で、やはり十六市の日はかなり駐車場がいっぱいだと確認している。</p> <p>駅前通り商店街の方とも話をして、こういう風に工夫すればいいというところも少し話は伺っているが、先ほどのホテルのこともそうだが、必要な駐車場というのは、街づくりとして全体で考えていきたいと思っている。</p> <p>博物館が出来ることによって、先ほどの計算だと35台、40台ほど無くなってしまいうが、十六市の時に満車の時間があるということは、今の駐車場でも不足する時があるため、そういうことも色々考えながら、他にも駐車場を必要なところがあるのかということも検討していき、十六市も引き続き賑わいの一つとして続けられるように考えていく。</p>
周辺住民	<p>5ページの真ん中の『大型バスの観光客は駅前通りで降りてもらおう』というのは、7ページのグリーンのあたりを想定しているのか。</p>
文化課長	<p>はい。</p>
周辺住民	<p>駅前通りの店舗に普通車が停まっても結構邪魔になるので、大型バスが停まったら短時間であろうと邪魔になる。歩道を削って、停まるためのゾーンを作るには、県道なので警察や県にも言わないと作れないことになるのか。</p>
教育部長	<p>県道にそのままバスが止まってしまうと困るため、乗降場所というか、若干セットバックして行うことは当然配慮をして、乗り降りしやすいようなところも十分配慮をして計画していきたい。</p>
周辺住民	<p>少し歩道を削ることが、あり得るかもしれないということか。</p>
文化課長	<p>そうである。</p>

文化課長	これから検討していくことが多い状況で、こうしますとはっきり言えないことも沢山あったが、先ほどの賑わいということもあるので、博物館が出来ることによってより良い街づくりが出来るように貢献できればと思っている。そういった点を念頭に、これから課題の方は検討していきたいと考えている。本日は多くのご意見ありがとうございました。
------	--